

本物の星空に一生の宝を見つけよう

博物館登録されました!

鳥取市さじアストロパーク

国内有数の公開天文台。
宿泊施設も備えているよ!



キラットちゃん



コテージでの観察の様子

星のコテージ 望遠鏡が付いた宿泊施設

さじアストロパークには全国的にも珍しい望遠鏡が付いた天体宿泊施設（通称：星のコテージ）が4棟あります。それぞれに違う望遠鏡があり、アマチュア天文家から望遠鏡を使ったことがない初心者の人まで幅広く楽しんでいただけます。

望遠鏡はコンピュータ画面をクリックすれば、見たい

天体へ向けることが可能！チェックイン後、30分程度のレクチャーを受けていただくと、誰でも簡単に使うことができます。コテージには、居間、寝室、台所、冷蔵庫、風呂、トイレなどを完備。一晩中、自由に望遠鏡を使い、ゆったりと星の観察が貸切で楽しめます。

分光器 TORIHIME (とりひめ)

米子高専科学部が手作り、寄贈

2023年と2024年にかけて、米子高専科学部さんより分光器とその関連装置を寄贈いただきました。分光器とは光を色ごとに分ける装置で、星の温度、どんなものが含まれているか、その天体が近づいているか遠ざかっているかなどがわかります。

分光器は高価なため、公開天文台でも備えているところが少ないという状況を改善できればという想いで、若い皆さんが自作されました。分光器を活用し、天体観測等に役立てていきたいと思います。



上) 分光器 TORIHIME (とりひめ)

右) TORIHIME が装着された望遠鏡と米子高専科学部の皆さん



夏から秋にかけての空は? /

天の川や、16年ぶりに環が見えづらい土星



左) 夏に見ごろの天の川 右) 環が見えない土星

7月から10月の中・下旬は、月明かりの邪魔がなく、街明かりが少ないところでは、晴れたら夜空に「天の川」が見えます。また8月12日と13日には「ペルセウス座流星群」が見ごろ。いつもより多く流れ星を見るチャンスです!

10月からは、環が見えづらい土星が見ごろです。環の見えづらい土星は16年ぶり。たいへん珍しい姿ですので、たくさんの方にご覧いただきたいです。



団体向けには、科学教室や工作なども用意できます。

詳細は鳥取市さじアストロパークまでお問い合わせください!



問合せ先

鳥取市さじアストロパーク

〒689-1312 鳥取県鳥取市佐治町高山 1071-1 TEL: 0858-89-1011

公式サイト



YouTube



Facebook

